

教育方法論 (視聴覚教育等を含む)			単位数	履修方法	配当年次
			2	R	2年以上
科目コード	EC3706	担当教員	白井 秀明		



■科目の内容

教育方法学は教育実践にもっとも近い学問分野のひとつであるといわれています。現代の教授理論を学ぶとともに、教育機器利用の意義と方法についても理解を深めることを目的とします。

■到達目標

- 1) 教育理論の変遷およびその歴史・社会的背景が対応づけられる。
- 2) 各教育理論の特長や弱点が教育理論の累計という視点から指摘できる。
- 3) 現代の日本の教育的な課題を指摘し自分なりに考察ができる。
- 4) ICTが教育に導入されることにより、教育の目標、内容、手段の質的な変換についてどんな貢献ができるのか自分なりの考えをもてる。
- 5) コンピュータに代表されるICT機器を使用するときの、教員側と学習者側の留意点が具体的に説明できる。

■教科書

多田俊文編『教育の方法と技術 四訂版』学芸図書、2009年

■在宅学習15のポイント

回数	テーマ	学習内容	学びのポイント
1	授業とは何か (I)	授業に対する見方・考え方の枠を知る。良い授業の本質と良い授業の創造の過程について判断の諸観点を知る。	学校教育、授業とは「子どもの主体的な学習を保障するプロセスである」という本質を捉えてください。
2	教育課程(II)	教育課程の構造と類型について整理する観点を知る。また、教育課程の構造という観点から目的・目標、教育内容の選択と展開、さらに教育課程の評価と改善という観点から学習指導要領の歴史的な変遷についても理解を深める。	さまざまな国、時代において展開されてきた学校教育の課程について、社会情勢の変化と連動していくつかの型が登場しました。それらの違いに注目してください。学習指導要領も「揺れ動く」ことに気がついて欲しいです。
3	現代の教授理論 (III-1, III-2)	教授理論の機能を学んだ上で、これまで提唱されてきた問題解決学習、系統学習、プログラム学習、発見学習、模範学習、オープン学習、完全習得学習、総合学習などについて知り、その類型化のための視点を知る。	それぞれの学習の内容について、何を学ぶことに重きを置いたものなのか、どういう特徴や弱点があるのかだけでなく、どういう人間を期待している社会が背景にあって受け入れられたのかについても考えを巡らせて欲しいです。

回数	テーマ	学習内容	学びのポイント
4	日本の教育課題と教授理論の課題 (Ⅲ-3)	「生きる力」、個性の育成とは何を大切にした教育なのか、基礎・基本とは何か、思考力・表現力の育成はどのように関連するのか、知識・技能の内面的進化はどのような過程で実現されるのか、等について理解を深める。	新聞で目にするいわゆる「教育用語」について、その意味するところはいったい何なのかについて注目し、可能な限り具体的なご自分の教育経験と結びつけてみてください。
5	授業の設計と評価 (Ⅳ-1～Ⅳ-3)	よい授業の条件とはなにか、そして、よい授業をつくるための評価に必要な「目標の明確化」「学習目標や授業プログラムの分析」のポイントについて知る。	授業を行う前にする設計、計画の段階から「授業を評価する」というプロセスはもう始まっている、ということに気がついて欲しいです。なぜ、どのように学習目標やプログラムを分析する必要があるのか、を探ってください。
6	授業のプログラムと評価 (Ⅳ-4～Ⅳ-7)	教育効果を高める授業形態としての個別化・集団化、さらに教師と児童のやりとり・対話といった交互作用について理解を深める。また、それらの観点から、新しい学習観に基づいて現実に行われている「総合的な学習」を振り返り、その長所や課題を知る。	総合的な学習も、現実には「なにをどう子どもたちに学ばせるのかよくわからない」と言われることがあります。その意味を授業のプログラムとその評価という視点から考えられるようになって欲しいです。
7	教育情報機器・ソフトウェアの開発と利用 (Ⅴ)	教育情報機器の種類と主に学校教育における利用の仕方について基本的事項を学ぶ。また、コンピュータ等に代表されるICT利用の実際や留意点、ソフトウェア開発と利用の実際と課題について理解を深める。	今日、さまざまな教育情報機器が子どもたちの学習支援の手段として使われています。子どもたちの学習の「何」を支援できるのか、探ってください。その上で、利用させる、利用する際の留意点について理解を深めることが「子どもたちを守る」ことになるということを深く考えて欲しいです。
8	学校・学級の経営 (Ⅵ-1～Ⅵ-3)	学校の経営としての学校系統・組織の再編成の動きについて概観し、学習指導の個別化・個性化、無学年制、各種専門職とのチームティーチング、学校と地域の連携といった学校の教育活動変革の歴史について展望する。	戦後の教育現代化の流れの中で一人ひとりの子どもの学習を大切する、組織、チーム、グループで教育効果を上げていく、という方向で教育が見直されてきたという流れをおさえて欲しいです。
9	学校・学級の経営と教育方法 (Ⅵ-4, Ⅵ-5)	学級の経営という教員の仕事を具体的に知り、学級の集団経営の類型、子どもたち一人ひとりの学習が充実したものになるための条件や集団活動活性化のための特別活動の意義を学ぶ。さらに、インターネットによる情報環境の広がりが学校経営を開放的かつ革新的にする可能性について理解を深める。	学級経営というと教科の授業とは異なる人間関係づくりと捉えがちですが、授業の中で行う「学級経営」こそ重要であるということに気づいて欲しいです。インターネットによる経営方法の変化にもぜひ注目してください。

回数	テーマ	学習内容	学びのポイント
10	教育における評価と改善 (VII)	教育活動を改善する過程に不可欠な評価の意義と評価活動のタイプ分けをする観点を学ぶ。さらに、学校で用いられている実態把握の具体的方法やそれぞれの特徴、さらに人間形成機能という側面からみた評価活動の課題について理解を深める。	授業を目的を持った活動と捉えた瞬間から「改善のための評価活動」は必須のものとなります。教育の改善に結びつかないものは教育評価とは言えないことに気づいて欲しいです。
11	教育方法の基本的問題①学力、学習権の保障、道徳教育、学習指導要領など	学力、学習権の保障、道徳教育の課題、さらに学習指導要領の法的拘束力といった今日的なトピックスについて知り、自分の教育経験を振り返る。	教科書だけでなく、新聞やインターネットで、それぞれのトピックが含む特徴、課題について多面的に調べて欲しいです。もちろん、ご自分の教育経験と結びつけて「あの先生はこういうことにこだわっていたからこういう教育方法だったのか」などと考えてもらえたら最高です。
12	教育方法の基本的問題②総合的学習、質的研究、情報ネットワーク、教科書検定	総合的学習における体験と「学び」、教育の質的研究と教師の学び、情報ネットワークと新しい学校の姿、教科書の検定と採択、という歴史的、今日的なトピックについて知り、自分の教育経験を振り返る。	教科書だけでなく、新聞やインターネットで、それぞれのトピックが含む特徴、課題について多面的に調べて欲しいです。もちろん、ご自分の教育経験と結びつけて「あの先生はこういうことにこだわっていたからこういう教育方法だったのか」などと考えてもらえたら最高です。
13	教育方法の基本的問題③学習を支える人間関係、教員養成、教員研修	教師と生徒、生徒同士、家庭・地域・学校といったさまざまな人間関係によって学習が支えられていること、専門機関での教員養成と採用されてからの教員としての専門性を高める研修の実際と課題について知る。	教科書だけでなく、新聞やインターネットで、それぞれのトピックが含む特徴、課題について多面的に調べて欲しいです。もちろん、ご自分の教育経験と結びつけて「あの先生はこういうことにこだわっていたからこういう教育方法だったのか」などと考えてもらえたら最高です。
14	教育方法の基本的問題④家族の変貌、学校の変貌、教育・学力の変貌	学校を取り巻く家族や地域の間人間関係の変貌がどのように教育方法に影響を与えるのか、頻発する学校問題と反あるいは脱学校という考え方、グローバリズムなど今日的な視点を学び、自分の経験してきた学校教育を振り返る。	教科書だけでなく、新聞やインターネットで、それぞれのトピックが含む特徴、課題について多面的に調べて欲しいです。もちろん、ご自分の教育経験と結びつけて「あの先生はこういうことにこだわっていたからこういう教育方法だったのか」などと考えてもらえたら最高です。
15	我が国の教育実践 (VIII B)	我が国で積み重ねられてきた、あるいは現在も積み重ねられている教育実践について、主な実践たちの概要を知り、社会、国際、情報、地域といった子どもを取り巻く環境の変化の中で教育効果を上げるためになされてきた工夫について理解を深め、自分の経験してきた学校教育について振り返る。	興味を持った教育実践について、ぜひ参考文献などを手がかりに具体的実践例への理解を深めてください。最初に述べた「子どもたちの主体的な学習の保障」のための具体的な工夫に直接触れて欲しいです。自分の現在と未来を見つめ直すきっかけになると思います。

■レポート課題

1 単位め	現代の教授理論にはどのようなものがあるか、その特徴について述べなさい。
2 単位め	教育においてコンピュータを利用することのメリット、および利用する上での留意点について述べなさい。

■アドバイス

1 単位め アドバイス

テキストの3章をよく読んで、日本の戦後から今日にいたるまでの代表的な教授理論を取り上げてその特徴をまとめてください。

2 単位め アドバイス

教育工学的な視野のもとに、教育方法の改善に寄与する教育機器利用の意義と方法について、およびその利用上の留意点について考察してください。

■科目修了試験 評価基準

- ・問題設定の条件（考えを述べる、…について論じる、…を整理する）にかなっているか。
- ・的確な言葉を用い、論理的な展開がなされているか。
- ・挙げられた具体例は①読み手にわかるように、②的確なものであるか。

以上の観点によって、科目修了試験100%で評価を行う。

■参考図書

テキスト章末記載の文献を参照してください。